



第19回全国健康福祉祭しずおか大会 ねんりんピック静岡2006

平成18年10月28日(土)～31日(火)

奏でよう ふじのくにから 健康賛歌

下田市代表チームです。

10月29日(日)に下田市で開催される「ねんりんピック静岡2006ウォークラリー交流大会」に、下田市代表として出場するのは、下田市老人クラブ連合会いきいき下田(上沢さつきクラブの山梨 輝美さん(73) 大野 実さん(73) 橋爪 俊一さん(70) 山梨ふじ子さん(70) 鈴木のり子さん(65)の5人のメンバーです。このチームは、昨年12月のウォークラリー大会(歴史の散歩道開国編Bコース)で優勝し、今回の大会の下田市代表チームとして選出されました。



市長に激励を受ける代表メンバー

出場報告に訪れた代表メンバーに石井市長は、「ムードのよいチーム、体調を管理し、ぜひ頑張ってください。」と激励しました。

代表の山梨さんは、「地元として頑張りたい。全国から集まるたくさんの方に、下田の歴史や美しい景観を楽しんでほしい。」と抱負を語ってくれました。

また、次の方が、静岡県代表として出場、出演されます。皆さん頑張ってください。

笹本館長さん、本田勇さん、本田章恵さん(ウォークラリー)、森田肇司さん(ダンススポーツチーム監督)、中1区老人クラブフラダンスサークルの皆さん(地域文化伝承館に出演)。

ウォークラリー交流大会には、高齢者の部42チーム(210人)、一般の部40チーム(180人)が出場予定です。全国から集まる参加者に対して、あたたかい応援や下田らしい心のこもったおもてなしで迎えましょう。

問合せ先 ねんりんピック静岡2006下田市実行委員会(健康増進課内) ☎2077

本の特集コーナー

秋風が静かにそよぐこの時期に、読書で心を豊かにしてみませんか？

図書館では、読書週間にちなんだ企画でみなさんのおこしをお待ちしています。

“ひ・み・つ”

“秘密”・・・？を集めてみました。

風水の秘密や水晶の秘密、読めば明日から運氣アップ。子どもたちには、

の秘密

で正しい知識と情報を。興味本位でも楽しくなる、あなたもぜひ読んでください。



図書館利用にあたってのお願い

- 返却期限を守りましょう
- 図書館の本はたくさんの方が見ます。大切に扱ってください

問合せ先 市立図書館

☎20352

「PRに一役」

ねんりんピックの盛り上げにと、下田市デイサービスセンターの利用者の皆さんが、紙団子で、ねんりんピックマスコット「ちゃっぴー」のポスターを製作してくれました。この作品は、総合福祉会館の入口に展示されています。



ちゃっぴーのポスターとデイサービス利用者の皆さん

ウォークラリー競技

【競技の概要】

ウォークラリーは、単に歩く速さを競うものではなく、グループで自然・郷土にふれ合いながら、「コース図」に従って歩き、途中で「課題」を解決しながら、目的地を目指すという野外レクリエーションゲームのひとつです。

【競技の進め方】

- 1 グループごとに時間をずらしてスタートします。
- 2 コース図に従って歩きまわります。コース図は、交差点の分岐点だけを表したコマ図で、距離の表示もありません。また、地図のように上が北とは限らず、東西南北が一致していません。
- 3 チェックポイント(CP)

で課題に挑みます。課題は、ゲームやその場を題材にした問題を出すのが一般的です。また、CPとは別に観察ゾーンを設け、ゴール地点で課題を出す方法も多く取り入れられています。

4 規定時間を予想してその時間どおりにゴールに入ります。規定時間は、歩く速さをともに、課題解決の時間を加味して設定されますが、競技者には知らされません。

5 順位は、費やした時間と規定された時間との差によるタイム得点と課題得点の合計で決まります。規定時間よりも早く着きすぎて減点となるので、急いで回る必要はありません。このため、体力差や年齢、性別に関係なく誰でも参加することができます。

静岡県立美術館下田移動美術展 あしがれの風景

入場無料

県立美術館に多数収蔵されている優れた作品の中から、今回は、画家たちがあしがれ、異国の風景や理想郷の数々をご覧いただけます。

優れた芸術作品を気軽に鑑賞できる絶好の機会です。心安らぐスペースで皆様をお待ちしております。

開催期間 11月3日(金)から11月12日(日)
開館時間 午前9時～午後5時
開催場所 道の駅「開国下田みなと」2階 特別展示室
主催 静岡県立美術館、下田市、下田市教育委員会

会期中のイベント

■作品デッサン会(要申込)
11月4日(土)
午前9時15分～午後3時
対象は中学生以上で、定員は15名程度

展示室内で、作品をデッサン(スケッチ)してもらいます。見たものを紙に写し取ってもらうことで、絵がどのようになっているのかを体験してもらいます。

■ギャラリー・トーク・プラス
11月5日(日)
午前10時～11時30分
11月8日(水)
午後2時～午後3時30分
展示室にて 申込不要
学芸員の作品解説と、作品に使われた版画技法を実演する講座を行います

■親子鑑賞講座(要申込)
11月5日(日)
午後2時～午後3時
対象は小学生とその保護者(中学生以上の兄弟でも可)で、定員は保護者を含み20名
学芸員と、展示室で作品についての話をしてみよう。親子で作品の面白さを発見する探検ツアーです。

■学芸員によるギャラリー・トーク
11月11日(土)
午後2時～午後2時30分
展示室にて 申込不要
学芸員の作品解説。解説を聞きながら見ることで、作品の鑑賞を深めます。
問合せ先 道の駅「開国下田みなと」
☎203500

私のすすめるこの1冊

—新入職員編(その3)—

第60回 読書週間 10月27日(金)～11月9日(木)
今年の標語は「しおりいらすの 一気読み」

「愛と死をみつめて」

大島みち子・河野実著

手紙のやりとりですら配達に時間がかかり、料金も高価な時代、そのような状況の中だからこそお互いの書く手紙の持つ力は大きく、それぞれが自分の人生、お互いの人生や気持ちをもつとすくに見つめることができているように思いました。

この本は、自分の周りの人と人とのつながりを考えさせてくれる一冊だと思います。ぜひ読んでみてください。



鈴木 真梨子(健康増進課)

「オウエンのために祈りを」

ジョン・アーヴィング著 中野圭三訳

本をほとんど読まない私が、唯一読んだ本。生まれつき障害のある主人公が、ある日事件を起こしてしまい、親友と悩みながら自分の生きる意味を探していく物語です。差別、偏見など決してなくなることのない人間の闇の部分、理解し、乗り越えるオウエンの姿・・・泣けます。



斎藤 祐樹(税務課)

紹介されている図書は図書館で貸し出ししています。